

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 2 月 26 日

所属	国際教養学部	職名	准教授	氏名	MIZIRAKLI HALIT
研究課題	メッダーフルックの衰退と将来				
研究キーワード	メッダーフルック、落語、芸能、伝統、トルコ	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	16. 平和と公正をすべての人に	該当なし	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>2024 年度は、メッダーフルックに関する書籍や論文の読解を継続し、知識の深化に努めた。また、トルコ文化省に登録されている 2 名のメッダーフ（ストーリーテラー）とコンタクトを取り、そのうち 1 名と同じ舞台に立つ機会を得た。これにより、メッダーフルックの実践者との交流を通じた知見を得ることができた。</p> <p>しかしながら、メッダーフルックは定期的な公演活動が行われているわけではなく、研究の当初に予定していた実践的なパフォーマンス分析には至らなかった。そのため、直接観察による比較研究を進めることは困難であった。とはいえ、1ヶ月前にメッダーフの実践映像を提供してもらうことができ、今後の分析の基盤を得ることができた。</p> <p>【今後の展望】</p> <p>2025 年度に向けて、入手した映像資料の分析を本格的に進め、とりわけパフォーマンスの構造や表現技法を落語と比較することで、メッダーフルックの衰退に関する考察を深める予定である。また、可能であれば追加の映像資料やインタビューを通じて、より詳細な分析を行うことを計画している。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等</p> <p>（できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>なし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>なし</p> <p>【学会発表等】</p> <p>なし</p> <p>3. 主な経費</p> <p>パソコン、書籍と学会費が主な経費です。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>なし</p>					